



須田っ子 第11号

学校教育目標「すすんで心や体をすこやかにする子」SA・SU・GA・DA



寒さに飛び込み、新しい風を巻き起こす子供たち ~ 大縄跳びの練習 (2018.12 撮影)

全日本少年読書感想文コンクール 優良賞

「なおくんのやさしいおにいちちゃん」
一年

なおくん、やさしいおにいちちゃんよかたね。
なおくんのおにいちちゃんは、なおくんがねつをだして、どうぶつえんにいけなくなつたときに、なわとびでんしやにのせてくれたね。
わたしは、おにいちちゃん、なおくんをどこにつれていくのかわからなかつたよ。なおくんも、きゅうにつれていかれて、おどろいたんじやないかな。
なおくんのへやのドアをあけたら、ほんとうにどうぶつえんにいってみたいに、どうぶつたちについて、なおくんも、びつくりしただろうね。わたし、なおくんにもあつたんだね。

も、かみにかかれたどうぶつたちがいっぱいいたから、びつくりしたよ。おにいちちゃんがかいたどうぶつは、じょうずだつたね。なわとびでんしやにつて、どうぶつをみていたなおくんは、たのしそうだつたね。おにいちちゃんと、どんなおはなしをしていったのかな。
なおくんがいないちやつたら、おにいちちゃんもないちやつて、ふたりともなきむしになつちやつたね。でも、ふたりとも、よわむしでないたんじやなかつたね。なおくんは、おにいちちゃんがどうぶつえんをつくつてくれたのがうれしくてないたし、おにいちちゃんは、なおくんがよるこんでくれたのがうれしくてないたんだね。うれしいときのみんだスイッチは、おにいちやんだけでなくて、なおくんにもあつたんだね。

さいごに、やさしいおにいちちゃんと、やさしいおかあさんと、レジャーシートの上で、いっしょにおいしいごはんをたべられて、よかつたね。なおくん。
(前号の学校だよりで掲載できなかった作品を紹介しました)

感謝とまとめの三学期に

~ 3学期の主な予定 ~

是非、学校での子供たちの姿を！

1月(正月)

- 15日(火) 全校朝会(児童めあて発表)
がんばりタイム ~2月21日(木)
- 21日(月) 校内書初展 ~2月8日(金)
元氣アップ週間 ~1月25日(金)
給食週間 ~1月25日(金)



「全校マラソン大会」平成25年10月(6年生が1年生時)

22日(火) 避難訓練(冬季の火災)

2月(如月)

- 7日(木) 校内版画展 ~2月22日(金)
- 8日(金) 学習参観日・学級懇談会
- 19日(火) ヒヤシンス贈呈式
- 21日(木) 全校大縄跳び大会 (3限)



「文化祭」の出し物 平成28年2月(6年生が4生時)

3月(弥生)

- 25日(月) 卒業証書授与式 9:20~10:40

2月8日(金) 学習参観日・学級懇談会

◆日程・内容◆
14:00-14:45 参観授業
15:00-16:00 学級懇談会
(冒頭、学校評価説明会TV放送)
※ご案内及び学校評価説明会資料は後日配布。
(平成30年度の主な学校行事予定の事前説明)

2月21日(木) 全校縄跳び大会(体育館)

・10:40-11:25 (3校時)
・異学年交流グループと学年別の記録会です。
※詳しい案内は後日配布します

2月28日(木) 六年生を送る会(体育館)

◆日程・内容◆
9:30-10:30 (2校時から休み時間)
総合進行 5学年児童
出し物 1、2、4学年児童
会場装飾 3学年児童
プレゼント 1学年児童
※詳しい案内は後日配布します

今年亥年

校長 内山 晋

亥年は猪突猛進！脇目も振らず、では困りますが、目標に向け、一つ一つ課題を解決しながら着実に前進する須田小学校を目指します。

「二宮尊徳」像の下に：

職員玄関横に佇む二宮尊徳像の台座にはめ込まれた「勤儉力行」の文字は見られたことがあると思っています。これは、単なる「勤勉」「節約」「努力」という言葉に置き換えられない意味を含んでいます。「実態を熟考した上で数値を明示した具体目標を設定し、達成のための日々の小さな努力を積み重ねていくこと」で、今から約二百年前に様々な改革で人々の命を救った二宮尊徳の伝えた精神だと思えます。

「空間」を広げたい！

須田地区は自然に恵まれています。「無いのは山くらい」と以前の学校だよりでも書かせていただきました。しかし、子供が「手に触れる距離」の自然は少なくなっています。川にも近付けません。自由に使える空き地も殆ど

ありません。あるとしたらゲームやネット上の「仮想空間」しかありません。思っているほど、子供が自由に活躍できる空間はありません。

- これまで、「時間」を上手に使うことにつながる「読書空間」を広げるための「本の海」図書館を中心とした取組を進めてきました。今後は、子供の身体と頭脳が活動できる別の「空間」を広げていく取組に挑戦します。具体的には：
- 一矢・・・縄跳び大会に向けた縄跳練習の空間
- 二矢・・・須田ドッジ大会に向けたボール遠投の空間
- 三矢・・・プログラミング大会に向けたPDMNIN教室の空間
- 四矢・・・多様な考えをまとめ・生かす授業の空間

「破天荒」な三学期に！

二宮尊徳の生き方を「破天荒」という言葉に置き換える方もいます。「破天荒」とは「無理なことに猪突猛進する」ことではなく、本来は、「誰もができないと思いきや、(込んでい)ことを諦めず成し遂げる」という意味です。積少為大の気持ちで取り組まします。「亥」の本来の意味は「実り」です。実りある年を目指します。

